

# 環 境 交 流 宣 言

北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット  
2007年10月31日 日本国鳥取県

われわれ北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加地域は、本サミット体制を通じて、北東アジア地域の交流協力の増進及び共同発展に尽力してきました。

この中で、環境保全に関する協力についても早くから問題意識を持ち取り組んできたところですが、このたびの第12回サミットを契機として、地球環境の保全に貢献していくために以下のことを宣言します。

- 1 環境問題は、サミット参加地域の持続的発展を考える上で極めて重要であるとともに、地球規模での対応が必要であることを認識し、各地域が連携して地球温暖化防止など環境問題の解決に率先して取り組んでいきます。
- 2 各地域が連携して、子どもたちの環境教育の一層の推進を図っていきます。
- 3 また、次の共通課題に対応するための協議組織を構成して情報交換や広報のあり方等について検討することとし、各地域はこれに積極的に参加するとともに、各国中央政府に対しても協力を呼びかけていきます。

- (1) 砂漠化の防止及び黄砂による各種影響の軽減
- (2) ラムサール条約登録湿地等水域の環境保全と賢明利用
- (3) 渡り鳥など広域的な生態系の保全
- (4) 海洋生物資源の適切な保護、海の砂漠化の防止に向けた国際協力の強化

日本国鳥取県知事

大韓民国江原道知事

中華人民共和国吉林省副省長

ロシア連邦沿海地方知事

モンゴル国中央県知事

平井伸治

平井伸治

平井伸治

平井伸治